

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成18年6月8日(2006.6.8)

【公開番号】特開2000-293340(P2000-293340A)
 【公開日】平成12年10月20日(2000.10.20)
 【出願番号】特願平11-102644
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

B 4 1 J 5/30 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/12 H

B 4 1 J 5/30 F

【手続補正書】

【提出日】平成18年4月10日(2006.4.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】画像再生装置、プリント情報作成方法及び記憶媒体

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 記憶媒体に記憶された画像の付加情報を読み出す付加情報読み出し手段と、

前記記憶媒体に記憶された画像から印刷する画像を選択する画像選択手段と、

前記画像選択手段により選択された画像を印刷するためのプリント情報を作成するプリント情報作成手段とを備え、

前記プリント情報作成手段は、前記付加情報読み出し手段により読み出された付加情報に特定の付加情報が含まれる場合には、特定の付加情報を前記プリント情報に記録することを特徴とする画像再生装置。

【請求項2】 前記特定の付加情報は、画像の回転情報であることを特徴とする請求項1に記載の画像再生装置。

【請求項3】 前記プリント情報に記録する特定の付加情報は、印刷時に画像を回転させるための情報であることを特徴とする請求項2に記載の画像再生装置。

【請求項4】 前記付加情報はE X I Fのタグ情報であることを特徴とする請求項1ないし3のいずれか1項に記載の画像再生装置。

【請求項5】 前記記憶媒体は、装置に着脱可能であり、

前記プリント情報作成手段は作成したプリント情報を前記記憶媒体に記録することを特徴とする請求項1ないし5のいずれか1項に記載の画像再生装置。

【請求項6】 記憶媒体に記憶された画像の付加情報を読み出す付加情報読み出し工程と、

前記記憶媒体に記憶された画像から印刷する画像を選択する画像選択工程と、

前記画像選択工程で選択された画像を印刷するためのプリント情報を作成するプリント情報作成工程とを備え、

前記プリント情報作成工程は、前記付加情報読み出し工程で読み出した付加情報に、特定の付加情報が含まれる場合には、特定の付加情報を前記プリント情報に記録することを特徴とするプリント情報作成方法。

【請求項7】 前記特定の付加情報は、画像の回転情報であることを特徴とする請求項6に記載のプリント情報作成方法。

【請求項8】 前記プリント情報に記録する特定の付加情報は、印刷時に画像を回転させるための情報であることを特徴とする請求項7に記載のプリント情報作成方法。

【請求項9】 前記付加情報はE X I Fのタグ情報であることを特徴とする請求項6ないし8のいずれか1項に記載のプリント情報作成方法。

【請求項10】 前記プリント情報作成工程は、作成したプリント情報を前記記憶媒体に記録することを特徴とする請求項6ないし9のいずれか1項に記載のプリント情報作成方法

【請求項11】 請求項6ないし10のいずれか1項に記載のプリント情報作成方法を実行する、コンピュータに読み取り可能に記憶されるプログラムを記憶する記憶媒体。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、記録媒体に記録された画像を再生する画像再生装置、プリント情報作成方法及びその方法を実行する記憶媒体に関するものである。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、上記のような問題点を解決するためになされたものであり、プリント指定時に画像の回転情報などの特定の情報を付加するための操作を省略することのできる、画像再生装置、プリント情報作成方法及びその方法を実行する記憶媒体を提供することを目的とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するため、本発明では、画像再生装置、プリント情報作成方法及びその方法を実行する記憶媒体を次のとおり構成する。

(1) 記憶媒体に記憶された画像の付加情報を読み出す付加情報読み出し手段と、

前記記憶媒体に記憶された画像から印刷する画像を選択する画像選択手段と、

前記画像選択手段により選択された画像を印刷するためのプリント情報を作成するプリント情報作成手段とを備え、

前記プリント情報作成手段は、前記付加情報読み出し手段により読み出された付加情報に特定の付加情報が含まれる場合には、特定の付加情報を前記プリント情報に記録する画像再生装置。

(2) 前記特定の付加情報は、画像の回転情報である前記(1)に記載の画像再生装置

。

(3) 前記プリント情報に記録する特定の付加情報は、印刷時に画像を回転させるための情報である前記(2)に記載の画像再生装置。

(4) 前記付加情報は E X I F のタグ情報である前記(1)ないし(3)のいずれかに記載の画像再生装置。

(5) 前記記憶媒体は、装置に着脱可能であり、

前記プリント情報作成手段は作成したプリント情報を前記記憶媒体に記録する前記(1)ないし(5)のいずれかに記載の画像再生装置。

(6) 記憶媒体に記憶された画像の付加情報を読み出す付加情報読み出し工程と、

前記記憶媒体に記憶された画像から印刷する画像を選択する画像選択工程と、

前記画像選択工程で選択された画像を印刷するためのプリント情報を作成するプリント情報作成工程とを備え、

前記プリント情報作成工程は、前記付加情報読み出し工程で読み出した付加情報に、特定の付加情報が含まれる場合には、特定の付加情報を前記プリント情報に記録するプリント情報作成方法。

(7) 前記特定の付加情報は、画像の回転情報である前記(6)に記載のプリント情報作成方法。

(8) 前記プリント情報に記録する特定の付加情報は、印刷時に画像を回転させるための情報である前記(7)に記載のプリント情報作成方法。

(9) 前記付加情報は E X I F のタグ情報である前記(6)ないし(8)のいずれかに記載のプリント情報作成方法。

(1 0) 前記プリント情報作成工程は、作成したプリント情報を前記記憶媒体に記録する前記(6)ないし(9)のいずれかに記載のプリント情報作成方法

(1 1) 前記(6)ないし(1 0)のいずれかに記載のプリント情報作成方法を実行する、コンピュータに読み取り可能に記憶されるプログラムを記憶する記憶媒体。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 0】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 1 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 1 1 9 】

【 発 明 の 効 果 】

以上説明したように、本発明によれば、プリント指定時の操作、特に画像の回転情報を付加するための操作を省略することができ、プリント指定時の操作を簡略化することができる。